

News Release

平成 30 年 5 月 31 日
株式会社日本政策投資銀行
代表取締役社長 柳 正憲

川西倉庫（株）に対し、 「DBJ BCM格付」に基づく融資を実施

株式会社日本政策投資銀行（代表取締役社長：柳正憲、以下「DBJ」という。）は、川西倉庫株式会社（本社：兵庫県神戸市、代表取締役社長：若松康裕、以下「当社」という。）に対し、「DBJ BCM 格付」に基づく融資を実施しました。

「DBJ BCM 格付」融資は、DBJ が開発した独自の評価システムにより、防災および事業継続への取り組みが優れた企業を評価・選定し、その評価に応じて融資条件を設定するという、「BCM 格付」の専門手法を導入した世界で初めての融資メニューです。

当社は、コーヒー豆およびその他食料品の定温管理に強みを有し、主に阪神、京浜、中京地区で倉庫業を展開しています。平成 30 年 7 月に創立 100 周年を迎えるのに先立ち、社内体制強化の一環として、BCP（事業継続計画）を策定し、業界団体や自治体等と連携して防災対策を実施するなど、平時から防災および事業継続に向けた体制整備に取り組んでいます。

今回の格付では、以下の点を高く評価しました。

- (1) 平時から連結子会社を含むグループ全体で強固な防災体制を構築し、災害発生時に迅速に対応するべく、「事業継続計画」を策定し、初動対応や復旧に必要な情報を文書化していることに加え、地方公共団体から「災害時救援物資受入倉庫」の指定を受けるなど、有事の際の地域防災力の向上に貢献している点
- (2) 新物流システムの導入による拠点の業務オペレーションの共通化を通じた有事の際の対応体制強化に加え、倉庫で必要となる資機材の予備機配備や複数社との契約等、ボトルネックの解消に向けハード・ソフトの両面から事業継続力を強化している点
- (3) 強固な業界ネットワークを活用し、平時より災害発生時の代替戦略を検討し、災害時の対応体制を整備していることに加え、サプライチェーン上の関係者との日常的なリスク情報の共有をはじめとした、有事の際の取り組みの高度化に努めている点

DBJ は、企業理念「金融力で未来をデザインします～金融フロンティアの弛まぬ開拓を通じて、お客様及び社会の課題を解決し、日本と世界の持続的発展を実現します～」に基づき、有事における事業継続の推進に向けたお客様の取り組みを積極的に支援してまいります。

【お問い合わせ先】

関西支店 企画調査課 電話番号 06-4706-6455